

# 150回公演 悲願のトスカ オペラ北海道二期会

オペラ団体の北海道二期会は、オペラ公演150回記念として、11月29日に札幌市教育文化会館大ホール(中央区)でプッチーニのオペラ「トスカ」(全3幕)を上演する。

1800年のローマを舞台に、歌姫トスカ、恋人の画家カバラドッシ、冷酷な警視総監スカルピアの愛と欲望、悲劇を描いた作品。「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」と並ぶプッチーニオペラの傑作だ。

北海道二期会の三部安紀子が芸術監督を務め、演出は日本を代表するオペ

ラ演出家岩田達宗<sup>たつじ</sup>が担当。岩田は、北海道二期会では創立50周年記念公演「アイダ」(2015年)や、「椿姫」(19年)、「皇帝ティトの慈悲」(22年)などを手がけた。現田茂夫の指揮、札幌交響楽団の管弦楽で、原語(イタリア語)上演する。日本語字幕付き。

主要キャストは、トスカが後藤ちしを(ソプラノ)、カバラドッシが岡崎正治(テノール)、スカルピアは岡元敦司(バリトン)など。合唱は北海道二期会合唱団、HBC少年少女合唱団。

北海道二期会は15日、札幌市内で制作発表を行い、キャストが一堂に会した。三部は「トスカは(昨年9月死去した)前理事長の上田文雄さんが150回の記念すべき舞台として上演を強く望んでいた作品。愛と信念、人間の尊厳が激しく交錯する傑作オペラの成功に向け関係者一丸となってまい進したい」と語った。

午後2時開演。チケットは7月14日から一般販売。公演前日の11月28日午後2時からは同じ会場で、指揮者と演出家によるレクチャーコンサート「オペラ『トスカ』ができるまで」が行われる。(齊藤高広)

新聞社 2026

第 29898 号 (日刊)

2026年

3月28日

土曜日

発行所

北海道新聞社

〒060-8711

札幌市中央区大通東4-1

電話 011-221-2111

www.hokkaido-np.co.jp

北海道新聞